

【No. 6-2】 株式会社セブン-イレブン・ジャパン

「地域課題の解決に向けた取組みを進めています」

◆株式会社セブン-イレブン・ジャパン◆

2023年11月、弊社は創業50周年を迎えました。次の50年に向けて、私たちは今後、セブン-イレブンの従来の強みである「便利さ」に加え、「健康」「地域」「環境」「人財」という4つのビジョンを通じて地域社会と連携し課題解決を追求していきたいと考えております。

宇都宮市様とは、令和4年8月にグループ会社の株式会社ヨークベニマル、株式会社イトーヨーカ堂と「包括連携協定」とともに3社合同による締結をしております。



主な連携内容

- ➡ 交通に関すること 宇都宮ライトレールPR活動、totraカード利用促進啓発
- ➡ 子育て、教育に関すること
- ➡ 魅力創造、交流に関すること } 出前授業実施（情報活用、環境問題、健康増進）
- ➡ 健康、福祉に関すること 野菜摂取促進啓発、閉店時商品残在庫寄贈 など

環境問題対策に取り組んでいます

セブンーイレブン店舗において ペットボトル回収を実施

弊社は、市内店舗※にペットボトル回収機を設置し、お客様参加型のリサイクルを展開しております。ペットボトルをごみではなく資源として活用し、もう一度ペットボトルに再生する「ボトルtoボトル」という循環型リサイクルを構築しております。この取組は地域の皆様や加盟店と共に推進してまいります。



※一部店舗において回収機を設置していない場合がございます。

セブンーイレブンの取組を通じた SDG s 活動を出張授業にて紹介

毎年、市内小学校や市民講座を通じて、子どもたちや市民の皆様に向けて、身近なセブンーイレブンが取組むSDG sに係る活動から社会課題を知り、その解決のためにどうしたらよいかを考えたり、実際に行動してみる。そのきっかけとなる”出張授業“をお届けしております。

